

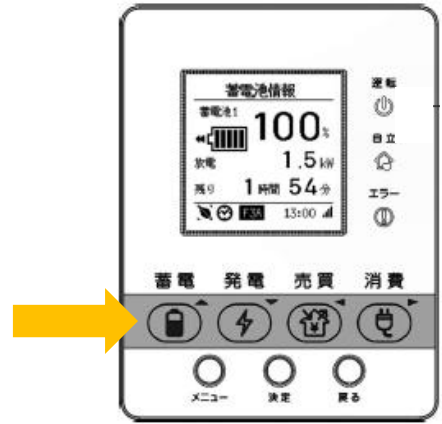
事前に停電に備える場合(緊急充電モード)

※本手順以外に、通常の運転モード設定からも緊急充電モードへの設定変更は可能です。(

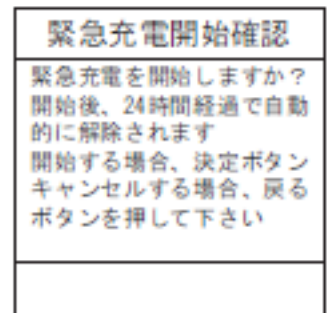
※頻繁に緊急充電を行うと蓄電池の寿命に影響する可能性があるため、必要時のみ本モードをご使用ください。

■緊急充電モードの開始方法

1. 室内リモコンの「蓄電ボタン」を軽く押します。(約3秒)



2. 「緊急充電開始確認」が表示され、「決定ボタン」を軽く押した場合のみ、動作を開始します。

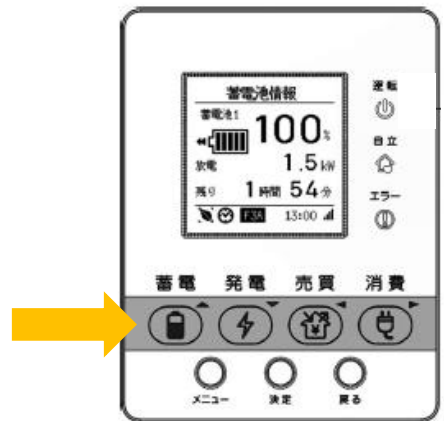


※停電中は、緊急充電モードは動作しません。

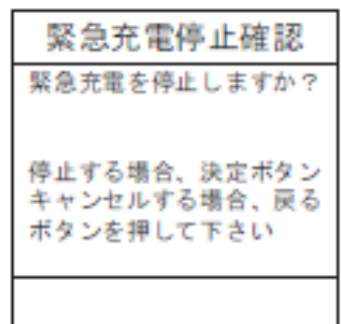
※緊急充電モードは24時間経過後、自動で緊急充電前の運転モードに切り替わります。

■緊急充電モードの停止方法

1. 室内リモコンの「蓄電ボタン」を軽く押します。(約3秒)



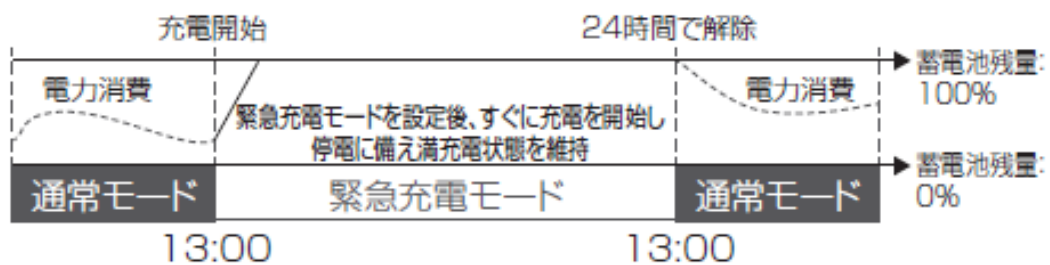
2. 「緊急充電停止確認」が表示され、「決定ボタン」を軽く押した場合のみ、動作を停止します。



緊急充電モード

緊急充電モードとは非常時の停電に備えて電力を貯めることを目的として使用するモードです。緊急充電モードを開始した場合、蓄電池残量100%まで充電し、その状態を維持します。

緊急充電モード設定後24時間経過で解除し、設定前のモードに戻ります。



停電になったときは

停電が発生した場合

停電が発生すると、本システムは自立運転に切り替わり、特定コンセントへの放電を開始します。特別な操作は必要ありません。(ただし、停電発生時に本システムが停止していると、自立運転を行いません)

- 停電時に本システムが自立運転を開始していないときは、「通常の連系運転」と同じ手順で運転を開始してください。
- 特定コンセント用に手動の切替スイッチを使用している場合は、切替スイッチを「蓄電」側にしてください。切替スイッチを「蓄電」側でご利用いただいた場合、停電時、自動的に特定用コンセントに電気が供給されます。切替スイッチを「系統」側のままの場合、停電時は特定コンセントに電気が供給されません。停電中は室内リモコンのアイコンが点灯します(➡ P.14)。
- 停電中に太陽光発電システムの発電電力を本システムに充電する場合は、太陽光発電システムの運転モードを、停電中でも発電するように切り替える必要があります。太陽光発電システムの運転モードの切り替え方法は、ご使用の太陽光発電システムの取扱説明書を参照してください。
- 太陽光発電システムの発電電力が特定コンセントの電気製品を稼働させ、さらに余剰が出た場合に、本システムが充電されます。
※充電に切り替わる瞬間に一瞬の停電が起こります。
- 太陽光発電システムの発電電力が少なくなり、特定コンセントの電気製品の消費電力を賄いきれなくなった場合に、太陽光発電システムは出力を停止し、本システムからの放電に切り替わります。
※放電に切り替わる瞬間に一瞬の停電が起こります。

停電から復旧した場合

停電が復旧すると、本システムは停電前の連系運転モードに戻ります。特別な操作は必要ありません。

- 電力会社との協議で定められた時間内(最大5分)は、復電しても停電時の動作になります。復電後、電力会社との協議で定められた時間を経過すると、本システムは通常時のモードで動作します。
- 特定コンセント用に手動の切替スイッチを使用している場合は、切替スイッチを「系統」側にしてください。
- 停電中に太陽光発電システムの発電電力を本システムに充電するために、太陽光発電システムの運転モードを切り替えていた場合は、太陽光発電システムの運転モードに戻す必要があります。太陽光発電システムの運転モードの切り替え方法は、ご使用の太陽光発電システムの取扱説明書を参照してください。

停電時に蓄電池残量がなくなってしまった場合

- 停電時に蓄電池残量がなくなってしまった場合には、蓄電システムが停止します。停止した状態が続くと本体保護でシステムがシャットダウンします。シャットダウンした場合は、復電後に復帰します。蓄電システム用ブレーカが「ON」であることを確認してください。それでも復帰しない場合は、お買い上げの販売会社またはコールセンター(0120-690-285)へご連絡ください。

■ 太陽光発電の自立出力が蓄電システムに接続されている場合

「停電が発生した場合」と同様に、太陽光発電を自立運転に切り替えます。太陽光発電から蓄電システムに電力が供給されると、充電が開始されます。

1. 太陽光発電を自立運転に切り替えてください。
 2. 特定コンセントからすべての機器を外してください。
 3. 電力が太陽電池から供給されると、充電が開始されます。
- ※運転が開始しない場合は、室内リモコンで運転が開始されていることを確認してください。(➡ P.19)

■ 太陽光発電の自立出力が蓄電システムに接続されていない場合

停電から復旧すると自動で充電を開始します。電池残量が10%に到達すると強制充電を終了します。